

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	その人らしい暮らしが行えるように努めてはいるが、新しい入居者が介護の難しい利用者であった場合などスタッフの気持ちの余裕がなくなり、その結果手のかからない利用者の対応が後回しになる。	スタッフの対応力の強化と気持ちの余裕の確保。スタッフのストレス発散の場を設け、常に健康な状態で介護ができるようにする。	ゆったりと仕事が行えるように余裕をもった人員の配置。スタッフの人数確保。	6ヶ月
2	50	トラブル防止の為、利用者は施設内においてお金を所持していない。	お金を使える状態を作る。	陽だまり通過を利用者と共に作成し、施設内の行事で使用してもらう。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。